

# 芥川龍之介と萩原朔太郎 特別企画展「この二人はあやしい」

前橋文学館  
☎027・235・8011

芥川龍之介と萩原朔太郎。小説と詩というジャンルの違う文学者であった二人ですが、芥川が亡くなるまでの数年間、近所に住むなど交流がありました。

前橋文学館では特別企画展として、「芥川龍之介と萩原朔太郎―アフォリズムにみる5つのターム」と題し、二人が残したアフォリズム（警句・金言）を取り上げます。同じ主題で書かれた二人のアフォリズムから現れる共通点や相違点などを、交流エピソードなどと併せて紹介します。

また、昨年開催の『月に吠えらんねえ』展の続編として、『月に吠えらんねえ』龍くんと朔くん篇』を同時開催。今回も多くの複製原画のほか、オリジナル作品も紹介します。

日時 10月27日(土)～来年1月20日(日)、9時～17時(入館は16時30分)



(右)芥川龍之介(日本近代文学館所蔵)  
(左)萩原朔太郎

## 江戸から伝わる伝統の美 歌舞伎衣装が集まります

文化財保護課  
☎027・280・6511

江戸歌舞伎で使用されていた県指定重要文化財、横室の歌舞伎衣装などを公開します。

横室歌舞伎は250年を超える歴史を持ち、現在でも県内地方歌舞伎の一つになっています。江戸時代に買い集められた衣装の中には、七代目市川團十郎が着用したと伝えられるものも。豪華絢爛な衣装、約570点を展示します。

日時 11月3日(土)10時～15時  
会場 第三コミュニティセンター(総合教育プラザ内)



江戸時代には、江戸まで片道4日間かけて衣装を買いに行っていたそうです。当時の横室の若者は、江戸まで買いに行き初めて役者になれたとか。修業の一つになっていたんですね。東京にあった衣装は、関東大震災や空襲でなくなってしまったものが多いので、横室に残るこれらの衣装はとても貴重なものなんです。昔からいろいろな人の協力で続いてきた横室歌舞伎。これからもこの伝統と衣装を大切にしていきたいです。

横室歌舞伎衣装保存会 大友 五十吉さん

## 100人で思い出作ろう 赤ちゃんの寝相で巨大アート

未来の芽創造課 ☎027-898-6427

11月18日(日)の家族の日に「巨大寝相アート」をけきウォーク前橋(文京町二丁目)で開催します。子育て中の家族と地域がつながるきっかけ作りとして、5月から各地区で開催してきた市民提案型パートナーシップ事業「寝相アート」。今回はその集大成として、赤ちゃん100人で巨大寝相アートを作ります。また、会場の大型モニターには各地区で撮影した写真を上映。子育て応援企業のブースも出店します。

日時 11月18日10時～15時  
対象 1才未満の赤ちゃんと親、100組(抽選)

申し込み=下記二次元コードのホームページで



## 産業・教育・行政で連携 地域人材の育成と定着を目指す

未来の芽創造課 ☎027-898-6427

9月に産学官連携協議会が発足しました。地域の将来を支える人材をどのように育成し定着させていくかは、産業界や教育界、行政の共通の課題です。この協議会では前橋商工会議所と市内全6大学(群馬大、県民健康科学大、前橋工科大、群馬医療福祉大・短期大、共愛学園前橋国際大、明和学園短期大)、本市が連携し、若者の地元での就学や就職、起業・創業、雇用の確保など、地域の将来を支える人材をどのように育成し定着させるかを協議。産業と教育、行政の各界で地域の課



題を共有し、お互いの強みや経営資源を持ち寄りながら課題解決に取り組んでいきます。

まで。水曜・年末年始を除く)  
費用 400円(高校生以下、10月27日(土)・28日(日)・来年1月9日(水)、イベント開催日は無料)  
● 学芸員によるギャラリートーク  
期日 11月3日(土)・12月1日(土)・来年1月12日(土)、13時

● 芥川を読む・朗読会&トーク  
芥川龍之介の短編小説をアナウンサーの二人が朗読。その後、文学館長の萩原朔美とトークします。  
出演者・日時 11月(NHKラジオアナウンサー・迎康子さん) 11月10日(土)14時(元NHKアナウンサー・松平定知さん) 12月8日(土)14時  
申し込み 10月20日(土)から同館へ

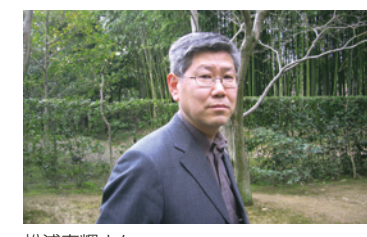


迎康子さん 松平定知さん

● 『月に吠えらんねえ』スペシャルトーク  
月刊アフタヌーンコミック『月に吠えらんねえ』作者の清家雪子さんと萩原朔美とのトークイベントを行います。龍くん、朔くんについての秘話を中心に、作品の世界に切り込みます。  
日時 11月17日(土)13時  
申し込み 10月28日(日)から同館へ



● 講演「七匹の白蛇―萩原朔太郎と芥川龍之介」  
朔太郎研究会会長で詩人・小説家の松浦寿輝さんが講演します。  
日時 12月15日(土)14時  
申し込み 11月3日(土)から同館へ



松浦寿輝さん